

ステラマリスって何？

～私たちの生活を支えている船員たちを支えよう～

私たちが生活するうえで欠かせない日用品の99%、日本の輸出入全体の99.7%が港を経由しています。

私たちの生活を支える船には、多くの人々が関わり、働いています。そこには、過酷な労働環境の中で働く船員の姿があります。長期間の航海での狭い生活空間、短い停泊の中での荷の積み降ろしという重労働を強いられ、特に新型コロナウイルス危機下でこれまでになく厳しい状況に置かれています。

2020年に100周年を迎えた「船員司牧＝ステラマリス」は、教皇庁総合人間開発省の下にあり、世界を結ぶ教会内外のネットワークを通して、世界各国を移動する船員たちの福利厚生、医療、霊的ケア、祖国に残された家族の支援のためにも奉仕しています。日本では1980年代から全国各地で船員司牧が始まりました。

船員司牧は、港の近くの教会だけでなく、海のない県の教会でも行われています。船員司牧に様々なかたちで、すでに関わっている方も、関心ある方も、お声かけいただき、ふるってご参加ください。

2022.7.18(月・祝)
13:00～17:00

オンライン(Zoom) 参加費:無料

プログラム(予定) ※変更の場合もあります

- 13:00 開始
- 13:15 ステラマリスの祈り
- 13:20 船員司牧についての神学的、聖書的な背景
- 13:50 休憩
- 14:00 船をめぐる現状を知る
 - 1)船の種類について
 - 2)船員たちの船の上での仕事や生活について
- 15:00 休憩
- 15:10 私たちの日常を支える物流が滞らないように
- 15:40 さまざまな船員司牧活動について
 - 1)船員さんに帽子を送る会の映像紹介
 - 2)船員たちの感想など
- 16:00 グループ分け、休憩
- 16:10 わかちあいの時間(ブレイクアウトセッション)
- 16:45 山野内倫昭司教のお話 まとめ 祝福
- 17:00 終了

参加申し込みフォーム <https://bit.ly/3xV6k6me>
右のQRコードからも申し込みできます。

申し込み締切: 2022年7月14日(木)

